

大学名	東京大学		
University	The University of Tokyo		
外国人研究者	トラン ヴ テュアン ファン		
Foreign Researcher	TRAN VU TUAN PHAN		
受入研究者	大口 敬	職名	教授
Research Advisor	OGUCHI, Takashi	Position	Professor
受入学部/研究科	生産技術研究所		
Faculty/Department	Institute of Industrial Sciences		

<外国人研究者プロフィール/Profile>

国籍	ヴェトナム
Nationality	Vietnam
所属機関	科学技術省・国立先端技術センター
Affiliation	National Center for Technological Progress, Ministry of Science and Technology
現在の職名	国立先端技術センター投資調整・企画計画部次長
Position	Director, Technology and Business Incubator Center, National Center for Technological Progress
研究期間	2015/1/5から2015/3/5
Period of Stay	(from) January 5, 2015 (to) March 5, 2015
専攻分野	交通工学
Major Field	Traffic Engineering



トラン ヴ テュアン ファン/Tran Vu Tuan Phan

<外国人研究者からの報告/Foreign Researcher Report>

①研究課題 / Theme of Research
The topic and theme of research are: - Friendly e-bike environment and the assessment models in the developing country - case study vietnam. The applications of Intelligent Transportation System in developing countries. This research also propose the index system to evaluate or establish the assessment models for the traffic environment.
②研究概要 / Outline of Research
The outline of research include the data collection, discussion, some meetings and events. Survey the current situation in Japan and discuss about the differences between Japan and Vietnam in the traffic environment. From that have some proposal and suggestion for the next steps.
③研究成果 / Results of Research
The results of this time in research is initial results to understand more about the situation, discussion about the trends and the models of traffic system. Decide the timeline and the schedule to implements the research and the models of index to evaluate the traffic environment and the ability and convenience for electric vehicles users in Vietnam.
④今後の計画 / Further Research Plan
Survey in detail about the traffic situation and th demand in Vietnam. Compare in detail between the situation of Vietnam and Japan. Complete the index system for traffic environment assement in developing countries, especially for mixed traffic flow in consideration with individual aspect.

<受入研究者からの報告/Research Advisor Report>

①研究課題 / Theme of Research

途上国における特有な道路交通問題に対して、ITSをはじめとする先進的な交通技術導入による問題改善、解消の可能性の科学的検討と、具体的な導入に向けた課題を洗い出し、導入実現に向けた方法論について検討する。具体的には、自動二輪(バイク)の比率が極めて高い特徴を持つベトナムの都市部を対象として、その交通流の実態を、交通円滑性と交通安全性の両面から把握して課題抽出を抽出するための観測・調査方法論を検討しその実施へ向けた方策を検討すること、またこうした調査と平行して、ベトナム都市部における課題とその解決方策を整理するものとする。加えて、とくに日本における先進的な交通技術をベトナムに導入する可能性を検討し、その効果を評価し導入手法を検討する。

②研究概要 / Outline of Research

バイクが多いことがベトナムにおいては常に注目されやすいが、とくに交通安全上の実態としてバイクがどれだけ人身事故や死亡事故につながっているのか、まずベトナム国における交通安全の実態を、収集可能な統計情報や公開されている報告書などにもとづいて検討を行った。また、都市部における交通問題として大気汚染問題があり、電気バイク導入と公共交通システムの普及との関係について検討を行った。また交通ルールや車両登録の在り方などについて日本とベトナムとの違いについて詳細な検討と評価を行った。さらに施策導入効果の評価にあたり、とくにバイクが支配的な都市部交通において、ドア・ツー・ドア性や柔軟性に対する利用者の意識やその満足度の観点の重要性などを確認し、社会的コスト指標の中にも含める必要性などを論じた。

③研究成果 / Results of Research

2ヶ月間の滞在中に、日本のITS技術開発推進を担うNPO法人・ITS Japanと複数回の会合を持って、ベトナムにおけるITS技術推進の方策について議論して方針を確認することができた。また、東京都警視庁交通管制センターや首都高速道路管制センターなどの見学と意見交換、静岡県における観光振興を中心とした情報提供や交通管理に関する日本の研究者・技術者が集う会合や高知市における路上公共交通システムを中心とした道路交通管制の改善に関する検討会などにも参加し、我が国における経験と知見の最新の状況を知ってもらうことができた。さらに研究概要に書いたような本人自身が行う今後の研究方針・概要・目的・期待させる成果などを文書としてまとめることができた。

④今後の計画 / Further Research Plan

ITS Japanも含めて、今後、継続的にシンポジウムなどで両国の協調・共同による研究推進やITS技術開発に向けた確認事項を得ることができた。具体的には、2015年中にベトナムでアカデミックな国際シンポジウムを両国の強力な元で開催すること、本人を通してさらにITS分野の技術者教育のために、受入れ教員が中心となって現地で教育プログラムを実施するためにJICAと強力して計画を推進すること、また、本人自身が行う今後の研究については、ベトナム本国で交通流実態調査やインタビュー調査の実施計画、スケジュールなどを確認すること、などを実現できた。



研究打合せ/Resarch meeting



研究打合せ/Resarch meeting